（様式９）

各事業所代表 殿

趣 意 書

平素から、本県教育の充実につきまして、深い御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

今日、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、社会構造や雇用環境は大きく変化しています。我が国の将来を担う子供たちは、こうした変化を乗り越え、高い志や意欲をもつ自立した人間として、他者と協働しながら未来を切り拓いていく力を身に付けることが求められています。

県教育委員会におきましても、令和５年度に新たに「宮崎県教育振興基本計画」を策定し、「未来を切り拓く 心豊かでたくましい 宮崎の人づくり」をスローガンに、将来世代である子供たちをはじめ、県民一人一人が、宮崎や我が国、そして未来を切り拓いていく人になることを願い、家庭や学校、地域社会が一体となり、総合的・体系的に取り組む教育を進めているところです。

さて、教育公務員特例法により制度化されている中堅教諭等資質向上研修は、子供たちの指導に直接従事する教職員に対して、個々の能力、適性等に応じて、学校の中核的な役割が期待される中堅の教職員としての資質を更に向上させるために行う研修です。

その中でも「社会体験研修」は、地域社会を担う構成員の一人として、民間企業等の経営努力や人材育成への取組、勤務状況等を直接聞いたり、体験したりすることにより視野を広げ、学校教育を客観的・多面的に見直すための研修として位置付けられています。本研修で学ぶ貴重な体験を各学校の教育活動の中で生かしていくことによって、学校の活性化を図って参りたいと考えております。

研修の実施に当たりましては、対象教職員の在籍する学校の校長が直接、御挨拶と御依頼に伺い、研修時期や内容等について御相談申し上げます。本研修の趣旨をお汲み取り頂き、中堅教諭等資質向上研修対象の教職員の受入につきまして御協力いただきますようお願い申し上げます。

令和６年 月 日

宮崎県教育研修センター所 長 ○○　○○